

そばにいる人を、めっちゃくちゃに愛したいと、ときどき思う。

松居大悟監督作品

# 手

福永朱梨 金子大地

津田寛治 大淵夏子 田村健太郎 岩本晟夢 宮田早苗 / 金田明夫

三上市朗 中村まこと 島田曜蔵 本折最強さとし 三島ゆたか 村上航 加瀬澤拓未 目次立樹 池田恵理

監督:松居大悟

脚本:館そらみ 音楽:森優太

主題歌:Ring Ring Lonely Rollss「スロウタイム」

原作:山崎ナオコーラ「手」(「お父さん大好き」文春文庫)

製作:島羽乾二郎 エグゼクティブプロデューサー:福家康孝 プロデューサー:結城未来 紀嘉久 加藤毅 撮影:高本風太 照明:秋山忠二 録音:西條博介 装飾:龍田智児 前屋徹也介  
編集:松山圭介 衣裳:中泉貴子 ヘアメイク:木戸出香 持道具:加賀谷悠衣 助監督:山本敦貴 制作担当:長島紗知 宣伝プロデューサー:服部亮 スチール:関信行

趣味、おじさん観察。年上好き。同世代の彼と出会って、日常が、心が動き出す。『ちょっと思い出しただけ』の松居大悟が描く恋愛のリアル。



ROMAN  
50th  
ANNIVERSARY

NIKKATSU R18+ 医療

あの日のキスも、この関係も、  
全部、二人の共同作業。  
松居大悟監督が  
情感豊かに等身大の愛を描く、  
「ROMAN PORNO NOW」第1弾作品

第34回東京国際映画祭で『ちょっと思い出しただけ』(22)が観客賞／スペシャル・メンションをW受賞した松居大悟監督。今最も注目される松居が、山崎ナオコラの小説「手」(「お父さん大好き」文春文庫)を原作に、初めて挑んだロマンポルノで恋愛のひとときを映し出す。主演は、『彼女はひとり』(21)で、第13回田辺・弁慶映画祭で俳優賞を受賞した福永朱梨。年上男性とばかり付き合ってきた主人公・さわ子の機微を豊かな感性で演じる。共演には、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」(NHK/22)や「魔法のリノベ」(KTV・CX/22)と出演作が続く金子大地が、ちょっとダサくて憎めないキャラクターを巧みに演じた。初共演の福永と金子が、20代のリアルな男女の距離感を自然体で瑞々しく表現している。

日本映画界を支える俳優が総出演した『バイプレイヤーズ』(17～21)シリーズを監督した松居ならではの視点で、主人公の心を揺り動かしていく(おじさん)に津田寛治、金田明夫らを配し、本作に必要な不可欠な愛くるしいおじさん達も魅力たっぷりに描いている。さらに、印象的に切り取られた都心から離れた郊外の街などの風景が、登場人物たちの心の機微を鮮明に投影する。

20代の男女を中心に、おじさん、家族、父と娘…移ろいゆく時の中で、さらさらと変化しつづける関係性。「ROMAN PORNO NOW」に相応しい珠玉のラブストーリーが誕生した。

父と私。彼と私。繋いだ手の温もりが心の奥底を溶かしていく。



配信会社勤務のさわ子(福永朱梨)は、仕事にやる気もこだわりもない。恋愛は先送りにして、趣味はもっぱらおじさん観察で、写真を撮ってはコレクションしているほどの年上好きだが、父(金田明夫)とは折り合いが悪く、会話もほとんどない。天真爛漫な妹・リカ(大淵夏子)とは仲良く話す父を眺めていると、両親と妹の3人家族のように見えて、居場所を見いだせずにいた。どこか満たされない気持ちを上司の大河内(津田寛治)との関係で埋める日々。

そんなさわ子に、興味深そうに話しかけてくる歳の近い先輩社員・森(金子大地)。徐々に打ち解けていき、森の転職をきっかけに2人の距離は縮まっていく。さわ子がずっと抱えてきたモヤモヤを解きほぐしていく森に、今まで経験したことのない感情が溢れだす――。



ロマンポルノ50周年記念プロジェクト



ROMAN PORNO NOW

<https://www.nikkatsu-romanporno.com/rpnov/>

【ROMAN PORNO NOWとは】

ロマンポルノ50周年記念プロジェクトの新作映画製作における企画名。半世紀にわたり、多彩なジャンルで女性の強さや美しさを描き、愛され続けてきたスピリットを継承。現代のさまざまな生き方や個性を応援する、時代の「今」を切り取った新作映画を製作する。

2023年 2/10(金)～2/16(木)  
併映作品『ちょっと思い出しただけ』

キネカ大森  
03-3762-6000  
[https://ttcg.jp/cineka\\_omori/](https://ttcg.jp/cineka_omori/)